

お知らせ

センターの床の修復工事が 終わりました

1Fの廊下および、図書室の床の修復工事が、完了しました。工事期間中は貸館の制限等、皆様にはご迷惑をおかけし申し訳ありませんでした。貸館は3月末より順次、再開しております。貸館等については、センターまで随時、お問い合わせください。



<4月の行事予定>

- 5日(金)・・・加斗保育園入園式
- 8日(月)・・・加斗小学校入学式
- 13日(土)・・・ピラティス教室
- 17日(水)・・・夢づくり協議会総会

4月の休館日

<コミュニティセンター>

1日(月)・8日(月)・15日(月)・
21日(日・第3)・22日(月)・29日(月・祝)

<児童館>

6日(土)・7日(日)・13日(土)・14日(日)・
20日(土)・21日(日)・27日(土)・28日(日)・
29日(月・祝)

917-0045 福井県小浜市加斗 30-35

加斗コミュニティセンター 開館時間 8時30分～17時30分

休館日 毎週月曜日・第三日曜日・祝日

電話番号・FAX: 0770-52-5136

HP アドレス: http://www1.city.obama.fukui.jp/obm/kouminkan/kato_k/

または、検索エンジンで「加斗コミュニティセンター」と検索してください。

E-mail: ph-kato@city.obama.lg.jp



加斗コミュニティセンター

加斗小学校体育館 使用不可のお知らせ

以下の日については、学校行事で体育館を使用できませんので、ご了承ください。

○4月5日(金)～7日(日) 入学式準備の為
※入学式当日(8日)の夜間は使用できます。



—退職のご挨拶—

陽春の候、加斗地区の皆様方におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。この度、3月31日をもって加斗コミュニティセンター長を退任させていただきこととなりました。令和4年4月から2年間、公民館長・コミュニティセンター長として勤務させていただきました。在任中は区長様をはじめ、各種団体、地区の皆様方の温かいご支援とご協力を賜りまして、誠に有難うございました。心から厚くお礼申し上げます。最後になりましたが、加斗地区の益々の発展と皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、退任のご挨拶とさせていただきます。 平井 良和

私こと、令和元年4月から生まれ育った「ふるさと加斗」で、主事として地区の皆様が大変、お世話になりました。加斗コミュニティセンターで5年間勤務させて頂き多くの方々、御縁を頂きましたことは、私の人生において、かけがえのない財産となりました。心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。 嶋田 絹代



西の玄関から加斗のたより

ひまわり

令和 6年 3月 19日 発行
発行所 加斗コミュニティセンター 429号
小浜市加斗 30-35
(電話) 52-5136
(FAX) 52-5136
世帯数 449世帯・合計1,200人
人口 男 595人・女 605人

—令和5年度区長会 退任のご挨拶—

早春の候、地区民の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。令和5年度の区長会の退任にあたり、一言御礼を申し上げます。

この1年間を振り返ってみますと、5月には新型コロナウイルス感染症が5類に落ち、社会ではコロナ禍以前の日常が徐々にもどってきて、いろいろな活動が可能になって参りました。そこで地区の行事について、各種団体とも情報交換しながら区長会で検討し、戦没者慰霊祭とふるさとまつりを以前とは違う新しい形で復活させることとなりました。

特にふるさとまつりは、加斗小学校の体育館内での勇粋連や保育園、小学校、カラオケクラブなどの出し物に加え、グラウンドでは各種団体により、飲食ブースやキッチンカー、子どもたちの喜ぶイベントコーナー、消防操法の披露などが実施され、大盛況に終えることができました。

来年度以降も様々な取組が行われ、加斗地区がますます盛り上がることを願っております。これまで微力な区長会に対しまして、温かいご支援、ご協力を賜りましたことに感謝申し上げます。退任のご挨拶とさせていただきます。

会長 稲葉 隆、区長一同



旅立ちの春

3/15(金) 加斗小学校卒業式が行われ、11名が門出を迎えました。先生方や在校生、保護者や地域の方に見守られ、卒業証書の授与や、「さくら」の合唱等、立派に成長した姿を見せてくれました。春の陽気の中、笑顔があふれました。

—事業報告・できごと—

2/25 (日) DIY 教室



親子を対象に開催。フラワーデザイナーの柿本紀子さんにご指導いただき、造花を使ったボードを作りました。1枚の板に、電動ドリルで穴を開けて、芝生や花、鳥の飾りなどを付け、可愛い作品が出来上がりました。少し苦戦した作業もありましたが、物を作ることの楽しさや、完成したときの達成感を味わえましたね。



参加してくださった皆さん、ありがとうございました。



春の鯉川シーサイドパークを巡って…

その①「苗木で良い景観を」



3月13日(水)、風の冷たい日でしたが、パーク内の整備をされている稲川さんに案内していただき、植えられている花や、ごみ問題のお話等を伺ってきました。

「緑の募金還元事業」で3月に新たな苗木を植えました。日向夏やハッサク、沈丁花など6種類。何もなくて寂しい感じだったので、植えたことで良い感じになりました。

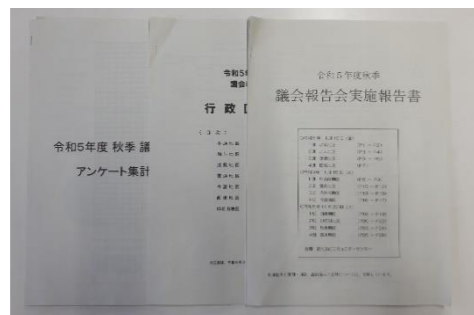
海岸にはところどころ、漂着物があり、拾っていくと数カ月もしない内に、ごみ置き場がいっぱいになる程の量に。海の魚への影響を心配しています。

きれいで広いスポットは加斗の魅力の一つ♪

その②「ごみ拾いに一苦労…」



11月10日(金)に行われた議会報告会の実施報告書等がセンターに設置してありますので、閲覧をご希望の方はお越しください。



おめでとう！

加斗小「加斗みどりの少年団」が令和5年度小浜市教育委員会賞を受賞しました。10月の「全国植樹祭」でも加斗っ子の活躍を皆さんで応援しましょう。

台風13号の記録

3月に館内の整理をしていると、71年前の台風13号についての、地区の方の手記や写真が見つかりました。当時の加斗地区の状況がよく分かり、皆さんにも知ってほしいと思い掲載させていただきました。

『台風13号のこと』…思い出すままに」

—昭和28年(1953年)9月25日、50年前のこの日は地区の戦没者慰霊祭が午前10時から、加斗小学校体育館で行われていました。雨は4~5日前から降り続いており、雨量はすでに400mm以上になっていたと思います。この日も大変強く降っており、午前10時半頃、加斗駅から「駅の西の本所川にかかる鉄橋付近が、川の水が増水し列車が通れないので消防団の出動を願いたい。」との連絡が入ったため、慰霊祭は早めに切り上げました。

消防団の緊急出動の発令後も、雨はだんだん強くなり、この鉄橋付近は手の付けられないぐらい土砂が押し流されていました。その頃から風も強くなり、激しい暴風雨が続いていました。そのうち、「あちらの橋が流された、こちらの橋が流された。」と騒ぎ出し、そうこうしているうちに日が暮れてしまって、状況もつかめなくなっていました。

私は家に帰ろうとしましたが、いつも通っていた橋が流されてしまって通れません。仕方がないので、山の方へ向かって歩き出し、ようやく流されずに残っていた橋を見つけて家にたどり着くことが出来ました。でもあたりは停電で真っ暗闇のため、村の様子も全くわかりませんでした。

夜が明けて近くを見ると、周りの家も無事でほっとしましたが、私は勤務先の役場へ行かなければなりません。ところが、前日探し当てた橋も流されており渡るところがありません。仕方がないので、家からはしごを持ち出して渡れそうな場所を探し、何とか川を渡って役場に行くことが出来ました。

すでに台風は去っており、太陽が顔を出していました。それから被害調査が始まりました。雨量は降り始めから700mm以上にもなっていたと思います。東勢から長井(今はおおい町)までの各集落の橋はほとんど流されていました。また鉄道の方は、荒木トンネルには西勢側から大量の土砂が入っていましたし、飯盛では土手がえぐられ、小浜線のレールが40~50mほど宙づり状態になっていました。一方、加斗駅付近では土砂でレールが埋まっており、岡津付近は道床とレールが40mほど流されていました。鯉川の方も長井との境の山崩れでレールが埋まっていました。そんな状態のため、鉄道は1カ月以上も止まったままでした。

また、国道(現在の27号線はまだできておらず、現在旧国道と呼んでいる海岸線の道)では山崩れが7、8箇所もあり、通行できないので、高校生や通勤の人たちは小浜水産高校の船を借り上げ、下加斗の松原から小浜の港まで船で行き来をしていました。こんな状態が1カ月以上も続きました。—(当時、加斗村役場に勤務しておられた土井武雄氏の話より)

被災当時の写真。飯盛川の上には鉄橋がかかっていますが、地区の方によると、当時は鉄橋も外れてしまう程の被害だったそうです。



法海方面から

<皆さんの災害に関する体験談、防災の取り組み等をお聞かせください。>

